



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年8月9日

上場会社名 株式会社WDI 上場取引所 東
 コード番号 3068 URL http://www.wdi.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 清水 謙
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部本部長 (氏名) 佐々木 智晴 TEL 03-3404-3704
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	6,794	1.9	287	△8.4	241	△21.3	△25	—
28年3月期第1四半期	6,670	20.5	314	146.7	307	180.8	131	—

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △15百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 213百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	△4.08	—
28年3月期第1四半期	20.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	13,176	2,712	15.0
28年3月期	12,189	2,706	17.7

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 1,980百万円 28年3月期 2,156百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,500	3.2	1,400	△7.5	1,350	△5.0	350	△24.2	55.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社（社名） FG Restaurant, L. L. C.

(注) 詳細は、四半期決算短信（添付資料）2ページの「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、四半期決算短信（添付資料）2ページの「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期1Q	6,331,920株	28年3月期	6,331,920株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	469株	28年3月期	469株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期1Q	6,331,451株	28年3月期1Q	6,331,451株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続き対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きは終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用環境に改善傾向が見られたものの、消費者マインドの低下から個人消費が伸び悩み、実体経済には足踏み感が見られました。加えて、英国のEU離脱決定に伴う円高・株安により先行き不透明感が強まりました。

海外経済におきましては、米国では労働市場の改善や株安の影響が一服したことによる消費者マインドの改善により、緩やかな回復基調を維持いたしました。欧州では英国のEU離脱決定に伴う金融市場の混乱や、政治不安の高まりにより個人消費の増勢鈍化が見られました。中国を始めとする新興国では景気の減速感や為替・株式市場の不安定感など、先行き不透明な状況で推移いたしました。

外食産業におきましては、消費者の節約志向の影響等により、今後も厳しい経営環境が続いていくものと認識しております。

このような経営環境のもと、当社グループは、中長期的な成長の基盤を構築すべく既存店舗の収益安定を図るとともに、ブランド群の拡充を進めるべく新業態の導入を模索してまいります。国内事業におきましては、前年度に投資を行った店舗の安定的運営と収益性向上に注力してまいります。また、海外事業におきましては、引続き既存店舗の安定的な収益確保を図ることに加えて、積極的な事業投資を進めてまいります。

出店につきましては、日本国内において「ハードロックカフェ」福岡店をホークスタウンモールの営業終了に伴い、同じ福岡市内のJRJP博多ビルに移転いたしました。

フランチャイズ展開におきましては、日本国内において「カプリチオーザ」を1店舗出店いたしました。海外では、「サラベス」としては、初のフランチャイズ店舗を台湾に出店いたしました。

業績につきましては、以上の結果により、当第1四半期連結累計期間における売上高は6,794百万円（前年同期比1.9%増）、営業利益は287百万円（前年同期比8.4%減）、経常利益は241百万円（前年同期比21.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失は25百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益131百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、13,176百万円（前連結会計年度末より986百万円増加）となりました。

負債については、10,463百万円（前連結会計年度末より980百万円増加）となりました。

純資産については、2,712百万円（前連結会計年度末より6百万円増加）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2016年5月12日の決算短信で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結会計期間において新たに設立いたしましたFG Restaurant, L.L.C.を連結の範囲に含めておりません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第1四半期連結累計期間における四半期連結財務諸表への影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2016年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,173,772	4,136,594
売掛金	564,222	494,258
たな卸資産	722,478	740,557
預け金	584,277	465,852
繰延税金資産	302,170	331,367
その他	215,481	240,101
貸倒引当金	△370	△313
流動資産合計	5,562,033	6,408,418
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,370,386	7,429,438
減価償却累計額	△4,186,264	△4,189,804
建物及び構築物 (純額)	3,184,121	3,239,634
工具、器具及び備品	2,548,981	2,605,465
減価償却累計額	△1,889,728	△1,879,210
工具、器具及び備品 (純額)	659,252	726,254
土地	232,941	232,941
建設仮勘定	37,540	123,410
その他	33,439	33,080
減価償却累計額	△26,738	△27,136
その他 (純額)	6,700	5,944
有形固定資産合計	4,120,557	4,328,185
無形固定資産		
その他	247,498	232,777
無形固定資産合計	247,498	232,777
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,650,818	1,618,278
繰延税金資産	413,370	396,476
その他	195,604	192,651
貸倒引当金	△322	△322
投資その他の資産合計	2,259,470	2,207,083
固定資産合計	6,627,525	6,768,046
資産合計	12,189,559	13,176,464

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2016年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	821,742	696,180
短期借入金	—	600,000
1年内返済予定の長期借入金	2,043,000	2,190,500
未払金	968,572	1,182,709
未払法人税等	206,058	94,078
賞与引当金	249,938	131,109
販売促進引当金	12,800	13,500
資産除去債務	20,674	2,983
その他	804,595	724,200
流動負債合計	5,127,380	5,635,263
固定負債		
長期借入金	3,937,000	4,419,000
退職給付に係る負債	14,632	14,193
その他	404,016	395,336
固定負債合計	4,355,648	4,828,529
負債合計	9,483,029	10,463,792
純資産の部		
株主資本		
資本金	585,558	585,558
資本剰余金	588,655	588,655
利益剰余金	1,001,686	912,542
自己株式	△322	△322
株主資本合計	2,175,577	2,086,432
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△19,472	△105,657
その他の包括利益累計額合計	△19,472	△105,657
非支配株主持分	550,425	731,897
純資産合計	2,706,529	2,712,672
負債純資産合計	12,189,559	13,176,464

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)
売上高	6,670,961	6,794,491
売上原価	1,993,398	2,025,296
売上総利益	4,677,563	4,769,195
販売費及び一般管理費	4,363,190	4,481,207
営業利益	314,372	287,988
営業外収益		
受取利息	1,314	1,039
為替差益	7,490	—
店舗閉鎖損失戻入額	—	5,064
その他	2,129	4,350
営業外収益合計	10,935	10,455
営業外費用		
支払利息	17,441	17,229
為替差損	—	38,007
その他	851	1,593
営業外費用合計	18,293	56,830
経常利益	307,013	241,613
特別利益		
固定資産売却益	4,793	—
特別利益合計	4,793	—
特別損失		
固定資産除却損	607	357
減損損失	—	78,594
店舗閉鎖損失	3,811	2,983
特別損失合計	4,418	81,934
税金等調整前四半期純利益	307,388	159,678
法人税等	80,853	67,481
四半期純利益	226,535	92,196
非支配株主に帰属する四半期純利益	95,481	118,026
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	131,053	△25,829

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年6月30日)
四半期純利益	226,535	92,196
その他の包括利益		
為替換算調整勘定(税引前)	△12,601	△107,328
その他の包括利益合計	△12,601	△107,328
四半期包括利益	213,933	△15,131
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	119,921	△112,014
非支配株主に係る四半期包括利益	94,012	96,882

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。